店舗等での感染防止策の確実な実践

○会食で感染が広がるケースが増えていることを踏まえ、専門家の御意見も聞きつつ、
早急に業種別ガイドラインの改訂、強化を行う。

課題

これまでの経験や新たな知見等に基づいて、業種別ガイドラインの実効性をより高めるとともに、現場で確実に実践する必要がある。

（飲食店におけるクラスターの発生要因の一例）
・発症者の向かいに座った者が感染していた。
・マスクやフェイスシールドを着用していなかった。
・大きな声で長時間会話していた。　　等

具体的な対策

多数のクラスターが発生している飲食場面での感染管理を徹底するため、専門家・関係業界等による分析、協議を深め、早急に飲食関係ガイドラインを改定進化・徹底する。具体的には、以下のような取り組みを強化する。
・パーティションの活用
・会話の際は、マスク・フェイスシールドを着用（食事用のマスクの活用を含む）
・斜め向かいに座る
・ＣＯ２濃度センサーを活用し、換気状況が適切か確認